

パロマカップ 第36回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会東海大会

大会要項

- 主 旨 日本の将来を担うユース年代の少年たちの、サッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加出来る大会として実施する。
- 名 称 第36回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会東海大会
- 主 催 一般社団法人東海サッカー協会／東海クラブユースサッカー連盟
- 主 管 公益財団法人愛知県サッカー協会／愛知県クラブユースサッカー連盟
一般財団法人静岡県サッカー協会／静岡県クラブユースサッカー連盟
一般財団法人岐阜県サッカー協会／岐阜県クラブユースサッカー連盟
一般社団法人三重県サッカー協会／三重県クラブユースサッカー連盟
- 後 援 みよし市 中日新聞社
- 特 別 協 賛 株式会社パロマ
- 協 賛 株式会社モルテン（使用球：ヴァンタッジオ5000芝用/F5V5000） 株式会社オンズ
- 期 日 6月26日(土)・27日(日)／静岡県、三重県、岐阜県開催
7月3日(土)・4日(日)・10日(土)／愛知県、三重県開催
- 会 場 愛知県 パロマ瑞穂ラグビー場／みよし市旭グラウンド
静岡県 磐田スポーツ交流の里ゆめりあ多目的G／竜洋スポーツ公園サッカー場／鈴与三保グラウンド
三重県 伊勢フットボールヴィレッジ／メイハンフィールド／松阪市総合運動公園
NTN総合運動公園サッカー場／三交スポーツの杜鈴鹿第2G
岐阜県 岐阜フットボールセンター
- 出場チーム 東海U-15リーグ出場9チーム〔愛知県(5) 静岡県(4)〕
各県代表〔愛知県代表(7)・静岡県代表(7)・岐阜県代表(5)・三重県代表(4)〕
- 出 場 資 格 (1)(公財)日本サッカー協会に第3種登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2021年5月14日までに加盟登録したクラブであること。
(2)出場選手は、他のクラブチーム及び中学校サッカー部に二重登録されていない選手であること。
(3)2006年4月2日以降の出生者を対象とする。
(4)出場チームは、15名以上の選手でチーム構成され、うち11名以上は、(公財)日本サッカー協会第3種加盟登録選手であり、なお且つ2006年4月2日から2009年4月1日までの出生者を対象とする。
(5)出場チームの同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録選手のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。
(6)登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を持参すること。(電子選手証可とする。)
(7)予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお、県大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。
- 参 加 申 込 (1)6月10日迄に大会参加申込書及びエントリー表を大会事務局宛メールで送信し、6月16日までに参加料15,000円を振り込むこと。
(2)準々決勝進出が決まった8チームは、追加参加料15,000円を6月30日までに振り込むこと。
三菱UFJ銀行(0005) 守山支店(769) 普通預金1370793
東海クラブユースサッカー連盟 松土高宏(振込手数料チーム負担)
(3)登録後のスタッフ及び選手登録の変更は認めない。
- 表 彰 (1)優勝以下、第2位までのチームに、トロフィー、賞状、楯を授与し、優勝チームにはパロマカップを授与する。
(2)大会MVP最優秀選手(1名)、MIP優秀選手(2名)にトロフィーを授与する。
- そ の 他 (1)優勝以下第6位までのチームには、8月15日から北海道帯広にて開催される、日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会への出場権が与えられる。
また、第7位からの7チームには、8月12日から大阪堺市にて開催されるJCYインターシティカップ(U-15)WEST(32チーム大会)への出場権が与えられる。(連盟から連絡)
(2)書類提出期限等を厳守すること。
(3)会場利用(特に車両関係)に関して、注意事項を厳守すること。
(4)ゴミ類は全て必ず各チームで持ち帰ること。
- 大会事務局 〒463-0016 名古屋守山区大屋敷10番21号 東海クラブユースサッカー連盟(U-15)事務局
TEL:052-794-7949 FAX:052-725-9723
携帯:080-4582-6913 E-mail:u15@tokai-jcy.com

大会規程

■競技方法

- (1)参加32チームによるトーナメント方式にて優勝以下第6位までを決定する。
- (2)ルールは、(公財)日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2020/2021」による。
- (3)①試合時間は70分間とし(ハーフタイム10分以内)、競技時間内に勝敗の決まらない場合は、10分間の延長戦(インターバル3分間)を行い、なお決まらない場合はPK方式(インターバル1分間)により勝敗を決定する。
 - ②全試合ウォーターブレイクを実施する。天候、気温によりクーリングブレイクをもうけるものとする。
 - ③3位決定戦を行う。
- (4)警告・退場
 - ①大会期間中、警告の累積が2回になった選手は、次の1試合に出場できない。
 - ②退場を命ぜられた選手は、原則次の1試合に出場できない。その後の処置については、大会規律委員会にて決定する。
 - ③上記①②の行為を繰り返した場合、最低次の2試合に出場できない。
 - ④今大会期間中に受けた退場処分が期間中に消化されない場合は、当該全国大会の1回戦に出場することができない。全国大会不出場の場合は、次に開催される各サッカー協会主催大会に出場することができない。
- (5)登録
 - ①エントリー表に、選手15名以上25名以内(背番号・ポジション・学年必ず記載)、監督1名、スタッフ9名以内を記載して大会事務局へ提出する。
 - ②試合毎の登録は、予め規程のエントリー表に記載された選手の中から先発11名とスタッフ5名以内に○を付けて提出することとし、交代は残りの14名から9名までの交代を認める。(交代用紙利用)
当日、出場又はベンチ入りしない登録選手は、必ず氏名を線で消すこと。
 - ③試合毎の登録後試合開始までの間に、怪我など特別な理由により登録された先発メンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することが出来る。
 - ④エントリー表は試合開始40分前までに会場本部へ2部、相手に1部提出する。
 - ⑤外国人、女子に制限を設けない。
- (6)選手交代回数の制限
 - ①選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
 - ②前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
 - ③延長戦に入った際、後半に3回選手交代を行った場合でも、選手交代を行うことができる。(交代枠が残されている場合に限る)
 - ④GKが負傷した場合や脳震盪での交代は、この回数には含まれない。
- (7)試合球 公認5号球とし、大会本部にて準備する。
- (8)ユニフォーム
 - ①日本協会のユニフォーム規程及び競技規則に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ②Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様異なる場合は認められない。
 - ③正副2枚を用意(GK含)し、ユニフォームの前面、背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付け胸にチームのマークが付いていること。アンダーシャツの袖については、シャツ又はシャツの袖と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色、又は、ショーツの裾の部分と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
 - ④ユニフォームの色及び選手番号は、大会エントリー以降の変更を認めない。
 - ⑤ショーツに番号が付いている場合シャツと必ず一致すること。
 - ⑥その他「広告」等詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則する。
 - ⑦ユニフォーム色は事前に両チームで話し合っておき、試合開始40分前のエントリー表提出時にユニフォーム色に○を付けて提出する。審判チェックが必要な場合は持参してもらう場合あり。
 - ⑧GKが控えを含め退場等の理由により試合続行不能となった場合のフィールド選手によるGK出場の折の背番号については、GKのユニフォームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。
 - ⑨ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- (9)雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
 - ①当該試合が後半25分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合は中止時点のスコアで勝敗を決定し、同点の場合は抽選とする。
 - ②当該試合が後半25分を経過した状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の成績で試合成立とする。なお、同点の場合は抽選とする。
 - ③前後半が終了し同点の場合で延長戦を行う事が難しい際は、延長戦を行わずPK戦を行う。なお、PK戦も不可能な場合は準決勝においては抽選とし、決勝においては両チーム同時優勝とする。
- (10)その他
 - ①選手証は1回戦の会場でのみ提示をすること。
 - ②参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律委員会にて決定する。
 - ③チームベンチへの入場(ウォーミングアップ含)は、事前に登録されたスタッフ及び選手の中から、スタッフ5名以内、選手25名以内とする。
 - ④チームベンチは、審判員席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【競技日程】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側ベンチとする。
 - ⑤チームの責任において全員傷害保険に加入していること。
 - ⑥大会にて疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うものとする。
 - ⑦試合は雨天決行。暴風警報発令の場合は第1試合の3時間前に決定することを原則とし、各チームに通知する。
 - ⑧大会期間中、割り当てられた審判を確実に実施すること。
 - ⑨組合せは、2021年4月19日に開催された東海クラブユースサッカー連盟(U-15)役員会にて決定。